



シンボルマーク

発行 五所川原市役所 / 編集 企画調整課 〒037 五所川原市字岩木町12番地 ☎(代)35 - 2111番

平成2年度 西北五地区 **高校生交通事故防止大会**



交通事故防止を訴え意見発表する生徒代表

**高校生が無事故訴え
 交通事故防止大会開く**

高校生の交通違反・事故をなくそうと、西北五地区高校生交通事故防止大会が6月20日、市民文化会館で西北五一円の高校生約500人が参加して開かれました。

主催者のあいさつ、来賓の激励を受けた後、生徒代表の坂本千恵さん（板柳高）、館山昭子さん（五商高）、黒滝政実君（木造高稲垣分校）、丸山信彦君（金木高相内分校）、寺沢憲孝君（鱒ヶ沢高）の5人が意見発表を行いました。

最後に、交通規則の順守・交通事故の根絶をうたった大会宣言を読みあげ、無事故への誓いを新たにしていました。

平成2年

No.714

7-1

人口と世帯

		前月比
男	24,324	(+15)
女	26,719	(+4)
計	51,043	(+19)
世帯数	15,195	(+35)

(5月31日現在 住民基本台帳調)

ふれあいと 対話が築く明るい社会

毎年7月は
社会を明るくする運動
月間です

「社会を明るくする運動」は、わたしたち一人ひとりが、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、力を合わせて犯罪のない明るい社会を築こうとする運動です。

この運動の始まりは、昭和二十四年七月に、「犯罪者予防更生法」ができたのを記念して東京・銀座の商店主の人たちが、銀座フェ

「社会を明るくする運動」



えます。

増える

少年犯罪

最近の犯罪情勢をみると、成人の犯罪がほぼ横ばいなのに対し、少年非行は依然として高い水準にあります。例えば、昨年一年間で刑法

犯として検挙された少年は十六万五千五十三人。刑法犯全検挙人員の半数以上を二十歳未満の少年が占めています。

また、十四歳～十六歳といった年齢の低い少年や、両親がいて経済的にも不自由のない普通の家庭の少年による非行が多いことも最近の特徴です。さらに、殺人や強盗、暴行・傷害事件など、凶悪な犯罪も増えています。

立ち直りは
周囲の心遣いや
気配りから

こうしたことから、五所川原市社会を明るくする運動実施委員会では、少年の非行防止と更生の援助を重点目標に、七月三日(火)午前十時から市庁舎前お祭り広場で、「社会を明るくする運動市民集会」、「街頭バ

レード」を行います。
「ふれあいと 対話が築く 明るい社会」——わたしたちのちよっとした心遣いや気配りが、非行に走った少年や犯罪を犯した人たちを、立ち直らせるひとつのきっかけになるかもしれません。

このマークは、ひまわりの花を図案化したもので、太陽に向かって咲くひまわりが犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするこの運動の趣旨にふさわしいことから選定されたものです。



“社会を明るくする運動”
シンボルマーク

昨年度の少年非行状況

昨年一年間の県内における少年非行のうち、刑法犯の状況を県警本部防犯少年課の資料をもとに、簡単に紹介します。

過去最高を記録

成人の刑法犯は、概ね減少傾向であるのに対し、少年の刑法犯は依然として高い水準で推移しています。また、全刑法犯(成人を含む)に占める少年の割合は六十一パーセントで、過去

最高を記録しました。

窃盗が圧倒的

(万引きが5割強)

刑法犯の中では、窃盗が圧倒的に多く、全体の九十二パーセントを占め、うち万引少年は約五十五パーセントになっています。

約半数が中学生

中学生

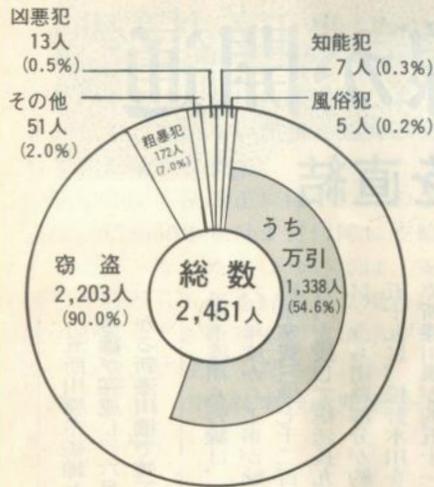
学職別で見ると、学生・生徒が全体の約八十九パー

セントを占め、なかでも中学生は約半数を占めています。

非行防止のために

家庭は親と子のふれ合いの場です。わが子を非行に走らせないために、今から次のことをはじめてみませんか。

- 一、子供を放任しない。
- 二、親としての權威を失わないように。
- 三、子は親を写す鏡であることを忘れないように。
- 四、親子の対話を。
- 五、善悪のけじめをつけさせる。
- 六、子どもを甘やかさない。
- 七、小さい時からしつけを怠らない。
- 八、二つ叱って三つほめる心がけを。
- 九、子供に過度の期待をかけない。
- 十、子どもにも目標を持たせることを忘れない。



婦人補導員の

レポートから

五所川原警察署には、葛西里美さん、村上圭子さんの二人の婦人補導員がいます。

補導員のお二人は、街頭補導や少年相談、家庭との連絡をとりあひながらする継続補導、有害環境の発見など早朝夕方、特に夏休みなどは夜間を問わず活動しています。ここでは、婦人補導員の記録の中から一件を紹介します。

自転車盗で補導され、警察官から引き継ぎを受けた少年と面接した例を取りあげます。

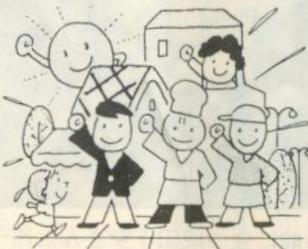
その少年は、中学生に入学したばかりで自分の自転車がなく、友達が乗り回しているのを見てうらやましく思っていました。そんなある日、自転車置場で鍵がついたままの自転車を数台見つけました。「盗みたい気持ち」と「親のこわい顔」が頭の中で交差し、迷い、結局は盗みたい気持ちに負けてしまったのです。

面接の際、「家の人はみんな君を信じていたんだよ。大切に思っていたんだよ。信頼を裏切るのは絶対し

ちゃだめだよ。どんなに残念がっているか分かるでしょう？」と話す、その少年は目に涙を浮かべ、「二度と盗んだりしません。ごめんなさい」と約束してくれたのです。

の努力が認められたのです。どんなに嬉しかったことでしょう。

この少年をはじめとして、面接をする度に、親子の信頼が非行防止と更生のチャンスを与えるのだと再確認し、そんな少年達に温かい手をさしのべ、非行防止と健全育成につとめていく覚悟です。



市道漆川8号線が開通

市街地と工業団地を直結



開通した市道漆川8号線



関係者による喜びのテープカット

五所川原市街地と漆川工業団地を結ぶ市道漆川八号線が完成し、六月二十一日午前十時から市道に架かる新漆川橋で竣工式が行われました。

市道漆川八号線は、昭和六十年代から工事が始まり、総事業費三億七千二百四十万円を投じて総延長九百十メートル、うち道路部分が約八百五十九メートル、松野木川をまたぐ新漆川橋が約五十一メートル。幅員は車道部分が七メートル、歩道が両側に二・五メートルずつの計十二メートルとなっています。

また、新漆川橋の親柱にシンボルとして、虫送り人形が取り付けられています。竣工式には、佐々木市長をはじめ工業団地、工事関係者など約六十人が参加。神事を行ったあとティーブカットし、新漆川橋の渡り初めを行いました。また、渡り初めには、地

元の漆川獅子舞の一行約十人も参加し、色どりを添えました。市道漆川八号線の完成によって、青森地域テクノポリスの拠点工業団地として位置づけられた漆川工業団地と市街地を結び、工業資材・製品の搬入や搬出、さらに就労者の通勤がこれまで以上に円滑になり、企業誘致に弾みがつくと関係者は大きな期待を寄せています。

成田千空句碑を建立

“大粒の 雨ふる青田 母のくに”

五所川原市新町在住の俳人で「萬緑」選者、成田千空さん(69)＝本名・カ＝の句碑が、菊ヶ丘運動公園に完成し6月9日、除幕式が行われました。句碑は同氏の業績を後世に伝えようと建立発起人会(前田水馬代表)が募金を集め建立したもので、安山岩に黒みかげ石をはめこんだもので、高さ2.1m、幅1.4m、厚さ0.65m。表には「大粒の 雨ふる青田 母のくに」と同氏の句が刻み込まれています。

除幕式には、県内外から約70人の関係者が出席し、同氏の功績をたたえ合っていました。



句碑の前に立つ成田千空さんと市子夫人

「生きがいのある創造」をテーマに 北辰大学が開講

講演する神勝之助氏



健康で文化的なより良い生活を求めつつ積極的に「生きがいのある創造」を—と6月14日、「平成2年度北辰大学」の開講式が市民文化会館で開かれました。同大学は60歳以上の男女を対象に、市教育委員会が昭和48年から開講しているもので今年度で18回目となります。

この日の開講式には、学生・来賓など200人が出席しました。

開講式のあと、講師に神勝之助氏（花柳流日本舞踊名取）を迎え「百二十五歳まで生きる道」をテーマに第1回目の講座を行いました。

学生の皆さんは、健康・歴史・文化など幅広い内容を10回にわたって、来年3月まで学習することになっています。

社会福祉にと5万2千円余

—西北五管工事業協同組合—



佐々木市長(右)に手渡す外崎理事長(中央)と小関理事(左) 西北五管工事業協同組合(外崎勲理事長)では6月12日、社会福祉に役立ててくださいと52,500円を寄付しました。

これは、6月4日に市役所前お祭り広場で開催した「ありがとう水道デー」において特設されたそば、綿あめ、くじ引きコーナーの売り上げ金を寄付したものです。

この日は、外崎理事長と小関豊光理事が市役所を訪れ、佐々木市長に手渡しました。



寄贈された絵3点と佐々木市長(左) 千葉さん(右)

油絵3点を寄贈

—三和きみさん—

東京都に在住の三和きみさんは5月29日、自作の油絵3点を寄贈しました。これは5月18日から23日まで弘前市で開かれた「三和きみ油絵個展」に出品されたものを寄贈されたものです。

この日は、三和さんの代理で千葉勝広さん(旭町)が市役所を訪れ、佐々木市長に手渡しました。市では、寄贈された油絵を老人福祉センターに掲額し、お年寄りの方々に観賞してもらおうことにしています。

市庁舎周辺を清掃奉仕

生活学校のみなさん

五所川原生活学校(前田つな委員長)では6月11日、会員約30人が参加して市庁舎周辺の草刈りと清掃奉仕をし、市民から喜ばれました。

同生活学校は、日常生活面でのいろいろな問題などについて学習しているグループです。

この日は、日頃お世話になっているお礼と生活学校を市民に知ってほしいことから行ったものです。



草刈りと清掃奉仕する生活学校のみなさん

農業委員会委員一般選挙

告示 7月1日・投票 8日

平成二年七月十四日任期満了による、五所川原市農業委員会委員一般選挙が、次の要領で行われます。

▽告示日

平成二年七月一日

▽選挙期日

平成二年七月八日

▽投票できる人

市内に住所を有し、満二十歳以上の人で、十アール以上の農地を耕作し、年間六十日以上耕作に従事(同居の親族も)しており、平成二年一月一日現在の申請に基づいて、平成二年三月三十一日に確定した選挙人名簿に登録されている人。

▽不在者投票について

(1) 該当者
投票当日に出張、旅行、出稼、入院、出産予定等やむを得ない事情で不在になる人(印鑑必要)

(2) 期間

平成二年七月一日(日)から平成二年七月七日(日)まで

(3) 時間

期間中毎日午前八時三十分から午後五時まで(土・日曜日も同じ)

(4) 場所

五所川原市役所四階選挙管理委員会
なお、七月一日以前に出張や出稼等で市外に出る人(出ている人)は、不在者投票用紙等を請求してください。

▽郵便(在宅)投票について

(1) 該当者
選挙人であつて、身体障害者手帳及び戦傷病者手帳をもっている人で、身体に重度の障害がある人(詳しくは選挙管理委員会事務局までお問い合わせください)

(2) 期間

平成二年七月四日までに不在者投票用紙等を請求してください。

※注意
郵便(在宅)投票を請求する場合は、選挙管理委員会の発行する「郵便投票証明書」が必要です。
なお、証明書の有効期間は、交付の日から四ヶ年ですから、有効期限の切れる人は更新の手続きをしてください。

▽投票所等について

農業委員選挙の選挙区は従来の一般選挙とちがひ、しきしまコミュニティセンター、南小学校、森の家で投票された人は投票所が変わりますから、注意して次の表で確かめてください。

(1) 日時

平成二年七月八日(日)午後七時三十分から

投票時間
午前七時から午後六時まで

▽選挙会(開票)について

(1) 日時
平成二年七月八日(日)午後七時三十分から

(2) 場所
つぎの表のとおりです。

○投票所

選挙区	投票所	あなたの住所
第一選挙区	五所川原市市民文化会館	栄町、八重瀬、田町、東町、元町、蓮沼、不魚住、新町、布屋町、川下町、岩木町、本町、旭町、大町、下町、弥生町、柳町、幾世森、中平井町、上平井町、敷島町、柏原町、末広町、錦町、難田(さつき町、東雲町)、長橋字橋元、若葉一丁目、三丁目全域、新宮町、芭蕉、新宮(岡田、松元)蘇鉄、小曲
第二選挙区	梅沢小学校	姥袍、稲実、湊、千鳥町
第三選挙区	五所川原第三中学校	七ツ館、広田、みどり町(一丁目、八丁目) 梅田(一部)
第四選挙区	沖飯詰	沖飯詰、桜田
第五選挙区	高瀬集会所	高瀬
第六選挙区	三好小学校	鶴ヶ岡、高瀬の一部
第七選挙区	松島会館	松島町(一丁目、八丁目、田園町(石岡の一部、吹畑の一部)
第一選挙区	五所川原市民文化会館	栄町、八重瀬、田町、東町、元町、蓮沼、不魚住、新町、布屋町、川下町、岩木町、本町、旭町、大町、下町、弥生町、柳町、幾世森、中平井町、上平井町、敷島町、柏原町、末広町、錦町、難田(さつき町、東雲町)、長橋字橋元、若葉一丁目、三丁目全域、新宮町、芭蕉、新宮(岡田、松元)蘇鉄、小曲
第二選挙区	梅沢小学校	姥袍、稲実、湊、千鳥町
第三選挙区	五所川原第三中学校	七ツ館、広田、みどり町(一丁目、八丁目) 梅田(一部)
第四選挙区	沖飯詰	沖飯詰、桜田
第五選挙区	高瀬集会所	高瀬
第六選挙区	三好小学校	鶴ヶ岡、高瀬の一部
第七選挙区	松島会館	松島町(一丁目、八丁目、田園町(石岡の一部、吹畑の一部)
第一選挙区	五所川原市民文化会館	栄町、八重瀬、田町、東町、元町、蓮沼、不魚住、新町、布屋町、川下町、岩木町、本町、旭町、大町、下町、弥生町、柳町、幾世森、中平井町、上平井町、敷島町、柏原町、末広町、錦町、難田(さつき町、東雲町)、長橋字橋元、若葉一丁目、三丁目全域、新宮町、芭蕉、新宮(岡田、松元)蘇鉄、小曲
第二選挙区	梅沢小学校	姥袍、稲実、湊、千鳥町
第三選挙区	五所川原第三中学校	七ツ館、広田、みどり町(一丁目、八丁目) 梅田(一部)
第四選挙区	沖飯詰	沖飯詰、桜田
第五選挙区	高瀬集会所	高瀬
第六選挙区	三好小学校	鶴ヶ岡、高瀬の一部
第七選挙区	松島会館	松島町(一丁目、八丁目、田園町(石岡の一部、吹畑の一部)

○開票所

選挙区	選挙会場	選挙区	選挙会場
第一選挙区	五所川原市民文化会館	第五選挙区	コミセン飯詰
第二選挙区	五所川原第三中学校	第六選挙区	コミセン三好
第三選挙区	ハウス原子	第七選挙区	コミセン松島
第四選挙区	コミセン長橋		

※会場の都合により、参観人の入場を制限することがありますのでご協力を
お願いいたします。

児童扶養手当について

この手当は、父母の離婚等により、父と生計を同じくしていない児童を養育している母等に対して支給されます。

昭和60年の法改正に伴い、この手当の認定請求は、昭和60年8月1日以降に支給要件に該当することとなった人については、支給要件に該当した日から5年を経過した場合には、正当な理由があるときを除き認定請求ができなくなりますので、ご注意ください。

詳しくは、市福祉事務所児童係へお問い合わせください。

母子家庭等の児童に 医療費が給付されます

市では、母子家庭等の経済的負担を軽減するため、児童の医療費の自己負担分を助成します。

- ▷ **給付対象者** ①母子及び寡婦福祉法に定める配偶者のない女子が扶養する義務教育終了前の児童 ②父母のない義務教育終了前の児童
- ▷ **申請手続** 新しく申請される方は、健康保険証と印鑑を持参してください。継続受給される方は、7月中に更新の手続きが必要です。印鑑、母子家庭等受給資格証、健康保険証を持参してください。
- ▷ **問い合わせ先** 市福祉事務所児童係 (☎352111番内線243番) へどうぞ。

Uターン就職希望者登録 の受付を行っています

市では、県外に就職している方で地元(県内)に就職を希望している方々(Uターン就職希望者)の登録の受付を行います。この登録はUターン就職希望者に地元企業の雇用情報を提供し、一人でも多くの方が安心してUターンできるようにするための事業です。

登録については個人の秘密を厳守して取り扱います。

地元でUターン就職を希望する方は気軽に窓口においでいただき登録して下さい。登録は本人でなくても親元の父兄の方でもできます。

受付窓口 市商工観光課 (☎352111番)

平成2年度市合同金婚式 対象ご夫婦はお申し込みを

今年も、めでたく結婚50年を迎えられた長寿ご夫婦を心からお祝いするため、合同金婚式を行います。

▷ **対象夫婦** 婚姻届以来50年(昭和15年届出)を経過したご夫婦。確認のため、戸籍謄本が必要です。

▷ **申し込み締切** 8月24日(金)

日時・場所については、追ってお知らせします。

お申し込みは、市福祉事務所福祉係 (☎352111番内線297番) へどうぞ。

五所川原市自治振興公社 7月1日から業務開始

地域社会における自治振興の積極的推進と市公共施設の管理運営を目的に、平成2年3月27日に県の許可を得て財団法人五所川原市自治振興公社(理事長・小堀安雄市総務部長)が設立、発足しました。業務は、7月1日から開始されます。

公社では、効率的運営ときめ細い市民サービスをモットーに、公社独自の事業及び市から委託された施設の管理運営を行うこととなります。

公社で行う主な事業

- 啓発事業…公共的PR紙発行
- 調査事業…市民生活に関する意識調査
- 講演会及び講習会…自治振興に関する講演会の開催
- 市から委託を受けて行う施設管理運営事業…施設名一勤労青少年ホーム、市民体育館、働く婦人の家、歴史民俗資料館、勤労者野外活動施設(狼野長根)、保健センター、勤労者体育センター、市営野球場、市営相撲場、市営庭球場、市民プール、市民文化会館

無料法律相談所を開設

お気軽にどうぞ

交通事故をはじめ、土地、家屋の問題、金銭の貸し借り、離婚、相続等と私達の暮らしにはいろいろな問題が起こります。

法律上の問題は、早目に専門家の意見を聴き的確な解決を図ることが大切です。

▷日時 7月28日(土) 午後1時～4時

▷場所 市民課 市民相談室

▷担当弁護士 中林裕雄先生

▷申し込み期限 7月10日(火)まで

▷申し込み先 市民相談室 (☎352111 番内線 281番)

相談申し込みは電話でも受け付けます。

氏名と相談事項、電話番号をお知らせ下さい。
なお、先着10人で締め切らせていただきます。

北限の梅林、今咲き誇る!

第1回ごしよがわら梅まつり

作品展



(図画・写真・俳句・短歌・川柳)

▷日時 7月6～8日

午前10時～午後6時

▷場所 ショッピングデパート丸友6階
催事場

○事務局 市商工観光課 (☎352111番)

第1回

虫送り健康マラソン大会参加者募集

(兼陸奥湾一周駅伝競走大会選手選考会)

市では、市民の健康づくりとスポーツの振興を図るため、第1回虫送り健康マラソン大会を開催します。ふるってご参加ください。

▷日時 8月5日(日) 午前9時受付

小雨決行

▷会場 北斗グランド及びジョギングコース

▷参加資格 ①五所川原市民であること②高校生及び訓練大学校については在學生③他の大学生については市出身者④小学校5年生以上の男女(定員500名で締切り)

▷申し込み締切 7月27日(金)

▷申し込み及び問い合わせ先

市教育委員会社会教育課 (☎352111 番内線 250番)

※参加者には、参加賞(ゼッケン、Tシャツ)を進呈します。

※陸奥湾一周駅伝競走大会選手選考会の第2回目は、8月26日(日)に予定しています。

あすなる大太鼓打ち手募集

▷出演日 8月4・7日(2日間) 8:30～15:00

▷練習日 7月31日～8月2日 17:30～19:00
(図書館前)

▷募集人員 20名(男女不問、健康な方)

▷締切 7月20日

▷申し込み先 市商工観光課 (☎352111番260)

牧場・花菖蒲せせらぎまつり

ピクニック気分で
来てみませんか!!

▷会期 7月7日(土)～15日(日)

▷場所 広域新農業センター・市営毘沙門牧場



主催 牧場・花菖蒲せせらぎまつり実行委員会

期日	催し物	時間
7日	鼓笛隊演奏会(毘沙門小)	11:00～
	梅おとめ花菖蒲撮影会	13:00～15:00
	漆川獅子舞	13:00～15:00
	漆川囃子教室	15:00～16:30
8日	子供声よし(大声)大会	10:00～11:30
	親子宝さがし大会	13:00～14:00
	青空コンサート	14:30～16:00
7日 8日	牛の体重当てクイズ	9:00～14:00
	牧草迷路	10:00～
	ぬいぐるみと遊ぼう	10:00～
	ポニーに乗ってみよう	10:00～
	青空市場	10:00～
	牧場遊覧バス	10:00～
	牛鍋のサービス(先着500人)	11:30～13:00

あみものと刺しゅうの技術講習会 受講生募集

技術を習得し、就業に役立てたい婦人を対象とした講習です。

◎あみもの(棒針)

- ▷内容 模様編みを習得し、セーターを編む。
- ▷日時 7月12・13・16・18・19日
午前10～午後2時
- ▷用意するもの 棒針9・7号、鉤針5号、ものさし、とじ針など

◎刺しゅう

- ▷内容 フランス刺しゅうの基礎刺しとニット製品に刺す。
- ▷日時 7月16・17・18日 午前10時～午後2時
- ▷用意するもの 糸切ばさみ、しつけ糸
- 受講料 無料
- 場所 働く婦人の家
- 申し込み及び問い合わせ先
県婦人就業援助センター五所川原駐在所佐々木相談員(市働く婦人の家内☎358898番)へ。

おさかな料理コンクール 出場者募集

- ▷応募資格 アマチュアの方
- ▷内容 ヤング向けのオリジナルおさかな料理
おかず、おやつ、その他なんでも(未発表のもの)
- ▷方法 ハガキにメニュー名、材料、作り方、調理のコツ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、性別、未婚、既婚の別を明記のこと。
- ▷締切 7月31日(火) 当日消印有効
- ▷審査 ハガキ審査により、青森県大会出場者(10名ほど)を選出、実技審査の結果最優秀者を決定する。
- ▷申し込み先及び問い合わせ先
〒030-01 青森市卸町1番1号
青森中央卸売市場水産物精算(株)内
青森おさかな普及実行委員会(☎381234番)

手話講習会受講生募集

- ▷受講者 手話通訳者及び聴覚障害者との交流を希望する方。
- ▷期間 9月12日までの毎週水曜日 18:30～20:00
- ▷会場 市中央公民館
- ※詳しいことは、高満美嘉さん(☎342693番)、
一戸千加子さん(☎356904番)へどうぞ。

市民講座受講生募集

—市中央公民館—

- ▷対象者 一般市民及び北辰大学学級生
- ▷日時 7月12日(木) 午後2時～3時30分
- ▷場所 市中央公民館大ホール
- ▷テーマ 長寿社会を楽しく生きる
- ▷講師 江渡諄治先生(江渡内科医院長)
- ▷募集人員 200名
- ▷募集期間 7月9日まで
- ▷申し込み方法 電話で住所・氏名をお知らせください。
- ▷申し込み及び問い合わせ先
市中央公民館(☎356056番)へどうぞ。

婦人問題西北五地域セミナー

- ▷日時 7月13日(金) 10:30～15:00
- ▷場所 市中央公民館2階
- ▷基調講演 「新青森県婦人行動計画について」
県婦人問題対策推進委員長 藤田美栄氏
- ▷ビデオフィルム 「日本の女性達はいま」
- ▷分散会 「男女共同参加型社会の形成をめざして」(テーマ)
- ◎参加対象 地域の婦人団体、婦人グループ、
PTA等各分野の婦人及び地域住民(男女年齢を問いません)
- ※問い合わせ先 県生活福祉部青少年婦人室
(☎0177221111番内線2216番)

「名勝・仏ヶ浦の旅」

参加者募集

- 青森県歴史の道整備促進協議会では、名勝・仏ヶ浦の旅」を行ないます。皆さんの多数のご参加をお待ちしております。
- ▷日時 7月15日(日)
午前6時から午後7時50分まで
- ▷コース 五所川原中三前発6:00—青森一野辺地—関根浜—下北海岸—佐井—観光気船—佐井—大間燈台—青森—板柳—五所川原中三前19:50
- ▷出発時間 五所川原中三前午前6時
- 会費 7,300円(昼食、観光気船、中間食料)
- ▷申込み先 青森市松森字佃175 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177421064番)
- ▷申込み締切 7月7日(土)
- ▷申込み受付時間 午前8時30分から午後4時まで(日曜日を除く)

栄養教室のお知らせ

野菜のおいしい季節です!!

旬の野菜をつかった調理法を学ぶとともに家族の健康を願い、バランスの良い食事のための味つけを覚えたい方は、是非参加してみませんか?

▷テーマ：栄養の知識を学び、習慣病といわれる成人病を防ごう!

▷時間：9時30分～13時

▷料金：無料

▷持参するもの：エプロン、筆記用具、ごはん、みそ汁(小びんなどに入れて)、健康手帳、食事診断用紙(地区の保健協力員からもらってください)

▷申し込み先：地区の保健協力員へ(参加申し込み用紙があります)

▷締め切り日：7月16日(月)

対象地区	開催月日	開催場所
松島町	7月19日(木)	保健センター
毘沙門	7月20日(金)	毘沙門長富コミュニティセンター
松島地区	7月31日(火)	保健センター

※詳しいことは市衛生課(☎352111番内線268・272番)へどうぞ。

みんなの健康教室

▷日時

7月27日(金)午後1時

▷場所

市保健センター

▷講師

中村登喜雄先生(中村整形外科病院長)

▷テーマ 関節痛

▷主催 北五医師会・市保健協議会



川柳

山菜の手籠に余る春のいろ 幸花
 鶴亀の一字選んだ名付親 あきを
 どの子にも未来きらきら一年生 清吉
 数球の掌にきらめくダイヤなど要らぬ 健太郎
 親馬鹿がこわす子供の羅針盤 野泣子
 嘘ついた口が何度もうがいの ふみを

川柳岩木吟社

ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

▷実施期間 随時実施しています。

▷実施時間 医療機関によって実施時間が異なりますので申し込み時にお知らせいたします。

▷対象者 市内居住の満40歳以上の方

▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所および実施医療機関の窓口へ申し込み用紙を備えておりますので、保険証持参のうえ申し込んでください。(衛生課および各支所で申し込まれる方は、下記の医療機関のいずれかで受診するか指定してください。)

▷受診料 無料です。

▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。

◎実施医療機関名

江渡医院・田辺胃腸科外科医院
 小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
 兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
 川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
 木村内科医院・中村整形外科病院
 健生病院五所川原診療所・永田小児科内科医院
 佐藤仁外科胃腸科医院・白生会胃腸病院
 佐藤内科小児科医院・復明堂医院
 莊司内科医院・増田病院
 白戸胃腸科外科医院・三好診療所
 清水胃腸科外科医院・森田診療所
 西北中央病院・森内科小児科医院

※上記についてのお問い合わせは、市衛生課(☎352111番内線268、272番)へどうぞ。

人の命を救う

「愛の献血」にご協力を!

期日	時間	場所
7月4日(水)	午前10時から 正午まで	小曲 農村婦人の家前
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院前
7月24日(火)	午前9時30分から 午前11時30分まで	かいどう児童館前
	午後0時30分から 午後2時30分まで	東北電力 五所川原営業所前
	午後3時から 午後4時まで	青森日産モーター 五所川原営業所前

衛生課からお知らせ

6月15日号でお知らせしたツ反・BCG接種の再ツ反については、6月27日から7月18日まで行われるツ反で疑陽性・陽性のお子さんのみ対象となりますので、お間違いのないようお願いいたします。